



【お知らせ】

令和元年 11月15日
統 合 幕 僚 監 部

日米韓参謀総長級テレビ会議について

統合幕僚長山崎幸二陸将は、令和元年 11月15日（金）、米統合参謀本部議長ミリー陸軍大将及び韓国合同参謀本部議長パク陸軍大将と、日米韓参謀総長級会議をテレビ会議形式で行いました。

テレビ会議には、デービッドソン米インド太平洋軍司令官、エイブラムス在韓米軍司令官、シュナイダー在日米軍司令官も参加しました。

会議において、山崎統幕長からは日米韓三カ国の連携の重要性について発言し、三者でこれを確認しました。ミリー米統合参謀本部議長は、米国は日本と韓国の双方を防衛し、通常戦力、核及びミサイル防衛を含む米国のあらゆる軍事力によって保証される抑止力の提供という米国の強固なコミットメントについて再確認しました。

三者は、地域の平和と安定を増進するために、3カ国の防衛協力を更に強化するとともに、共通の安全保障上の課題に対し引き続き共に対応していくことで一致しました。